

御槇小学校だより

校訓
教育目標

みがく まなぶ きたえる

確かな学力と豊かな心をもち、地域を愛するたくましい児童の育成



9月号

令和7年9月22日

まだまだ昼間は残暑が厳しい日が続いておりますが、朝夕に吹く風は爽やかで、秋の訪れを感じる季節になってきました。新年度が始まってから、早半年…あっという間にもう一年の折り返し地点に差し掛かりました。「元氣な挨拶はできているかな?」「時間が守れているかな?」「友達と仲良くできているかな?」「家庭学習できているかな?」などこれまでの自分の取り組みを振り返り、より良い学校生活が送れるよう心掛けてほしいと思います。「考えたことは言葉となり、言葉は行動となり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる」という日本語で訳された言葉、この言葉はイギリス初の女性首相マーガレットサッチャーの言葉です。自分自身を見つめるといこと、見つめるとい行為を「習慣」とすることが大切です。4月に立てた目標をしっかりと見つめ直すときです。(自分にも言い聞かせています!)



10月の行事予定



日	曜日	行 事 等	日	曜日	行 事 等
1	水	第2回PTA役員会 委員会活動 ジブンミカタプログラム(5・6年)	18	土	運動会準備 登校日
2	木	体重測定 視力検査 ALT来校	19	日	運動会
3	金	宇和島市陸上運動記録会壮行会	20	月	繰替休業日
4	土	宇和島市陸上運動記録会	21	火	繰替休業日
7	火	JTE来校	22	水	チャレンジテスト(3・4・6年) クラブ活動
9	木	避難訓練(火災)	25	土	愛媛県PTA大会
11	土	宇和島市陸上運動記録会 予備日①	26	日	運動会予備日
13	月	スポーツの日 宇和島市陸上運動記録会 予備日②	28	火	JTE来校
14	火	運動会総練習	29	水	老人クラブとの交流会
16	木	ALT来校	30	木	市小体連県陸合同練習会 ALT来校
17	金	安全点検	31	金	宇和島市いじめSTOP「愛顔の子ども会議(5・6年)」

9/4

環境学習会 御槇の豊かな自然が自慢です!



津島自然を守る会の方、東芝ライテックの方、愛媛県生物多様センターの方、愛媛県植物研究会の方による環境学習会を開催しました。源池公園でのサギソウの保護活動の様子、生物の多様性について、御槇地区の貴重な動植物について、サギソウについて保護者の方と一緒に学習しました。御槇の自然は、全国的にみても貴重であること、御槇の自然を守り育ててくれている人がいることを誇りに思っていると思います。この豊かな自然を守り育てることができる御槇っ子でありますように!



9/19

第2回御槇小学校学校運営協議会 熟議しました！

9月19日（金）に、第2回御槇小学校学校運営協議会を開催しました。今回の学校運営協議会は、テーマを「教育に地域の力をどう生かすか 学校が地域に貢献できることは」とし、保護者の方を交え、熟議を行いました。地域を愛する児童を育てるには、地域での活動が大切です。地域の力を学校教育の中に取り入れていきたいと考えます。いただいた意見を慎重に検討し、持続可能な活動を取り入れていきたいと考えています。

－ 出 され た 意 見 －

教育に地域の力をどう生かすか

- ・ 御槇の歴史について知る。（先人に学ぶ）
- ・ 伝統芸能の維持
- ・ 祭り等の伝承（しめ飾り もちつき等）
- ・ 昔の遊びの伝承（竹馬 こま 竹とんぼ等）
- ・ 林業体験
- ・ 地域で特技のある人との連携
- ・ 炭焼き体験 ギター教室 染物体験 木工教室
- ・ お年寄りの方との交流（訪問 みまきっさのお手伝い 茶話会）

学校が地域に貢献できることは

- ・ 敬老会の景品を児童が配る。
- ・ 運動会の景品に児童のメッセージを入れる。
- ・ 花いっぱい運動
- ・ 伝統芸能への協力
- ・ 防災の発信
- ・ ボランティア活動（お日切りさんの清掃等）



宇和島市陸上記録会に向けての練習も頑張っています！



宇和島市の陸上記録会は、10月4日（土）にガイスタジアムで開催されます。まだまだ暑いのですが、3～6年生が陸上練習を頑張っています。（記録会出場は、4年生以上）。陸上競技の練習は、単純な練習の繰り返しです。その繰り返しの練習に、一生懸命に取り組んでほしいと思います。陸上の練習の成果は、なかなか現れません。記録が伸びなくても、いずれ成果が出ると信じて頑張してほしいものです。「走る」ことは、すべての運動の基礎となります。しっかり走ることで、様々な運動技能も高まっていきます。遅くても美しく走ることができていたら、やがて速く走れるようになります。

「何も咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」



日野のつぶやき！ 努力のつぶ ～あきらめずに挑戦～（2学期の始業式で子供たちに話した内容）

「努力のつぶ」という言葉がありますが、ご存知でしょうか？人は何か新しいことに挑戦する時、神様から「つぶ」をもらうと言われます。努力すると「つぶ」に水が溜まっていきます。人それぞれに「つぶ」の大きさは違い、どのぐらいの大きさか、どのぐらい努力の水が溜まっているかは分かりませんが、努力を「つぶ」に入れ続け水があふれた時、挑戦していたことが出来るようになると言われていきます。みなさんがつぶの中に一生懸命「努力」を入れ続けていくと、それが少しずつたまって、いつか「努力」があふれる時がきます。努力があふれるとき、それはできなかったことができるようになる時です。だから休まずにつぶの中に努力を入れていけば、いつか必ずできる時がくるのです。でも、自分はこんなに頑張っているのに、なぜ結果がでないのかと思う時があるでしょう。それは、努力のつぶの大きさが分からないから、努力をどれだけ続ければいいのか分からないからです。あと1日努力すればできるようになる、そんなふうに分かればいいのですが、それは分かりません。ですから、あきらめないことです。あきらめたら終わりです。「継続」することが大切なのです。努力をしているときは、本当に辛いものです。努力をしても、努力をしても、結果が出ないと限界を感じてしまうことでしょう。でも、「努力のつぶ」というのがあるのです。あと1日でできるようになっているかもしれないのに、あきらめたら何にもなりません。これまで苦労して頑張っている努力の分は、間違いなくそのつぶにたまっています。少しずつですが、確実にたまっているのです。ですから、あきらめずに、休まずにつぶの中に努力を入れていけば、いつか必ずあふれる時がきます。このことを信じて、あきらめずに何かに挑戦してほしいものです。「継続は力なり」この秋を実り多いものにするためにも、努力を続けて欲しいものです。